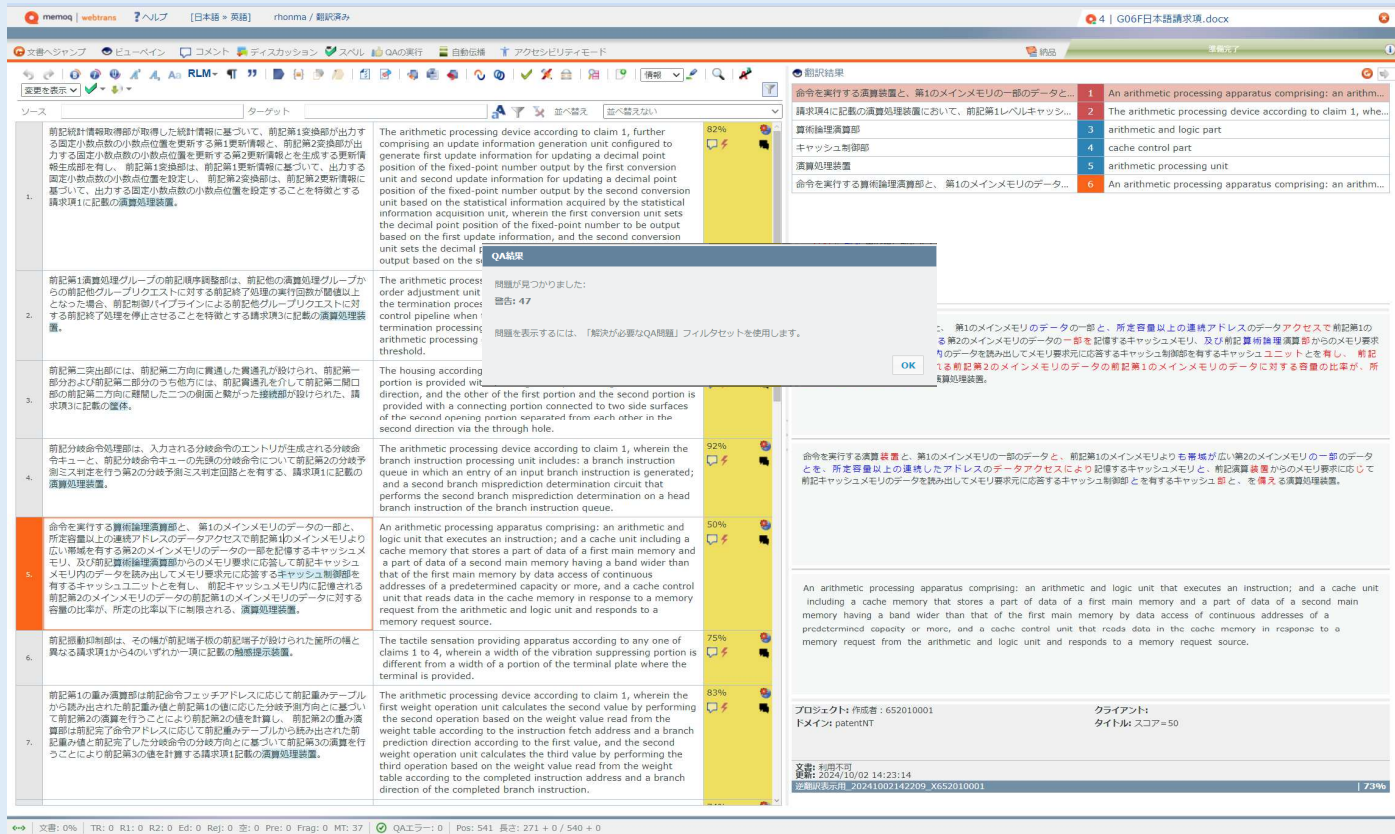


PostEditPro™ (特許/商標出願中) による翻訳支援の例

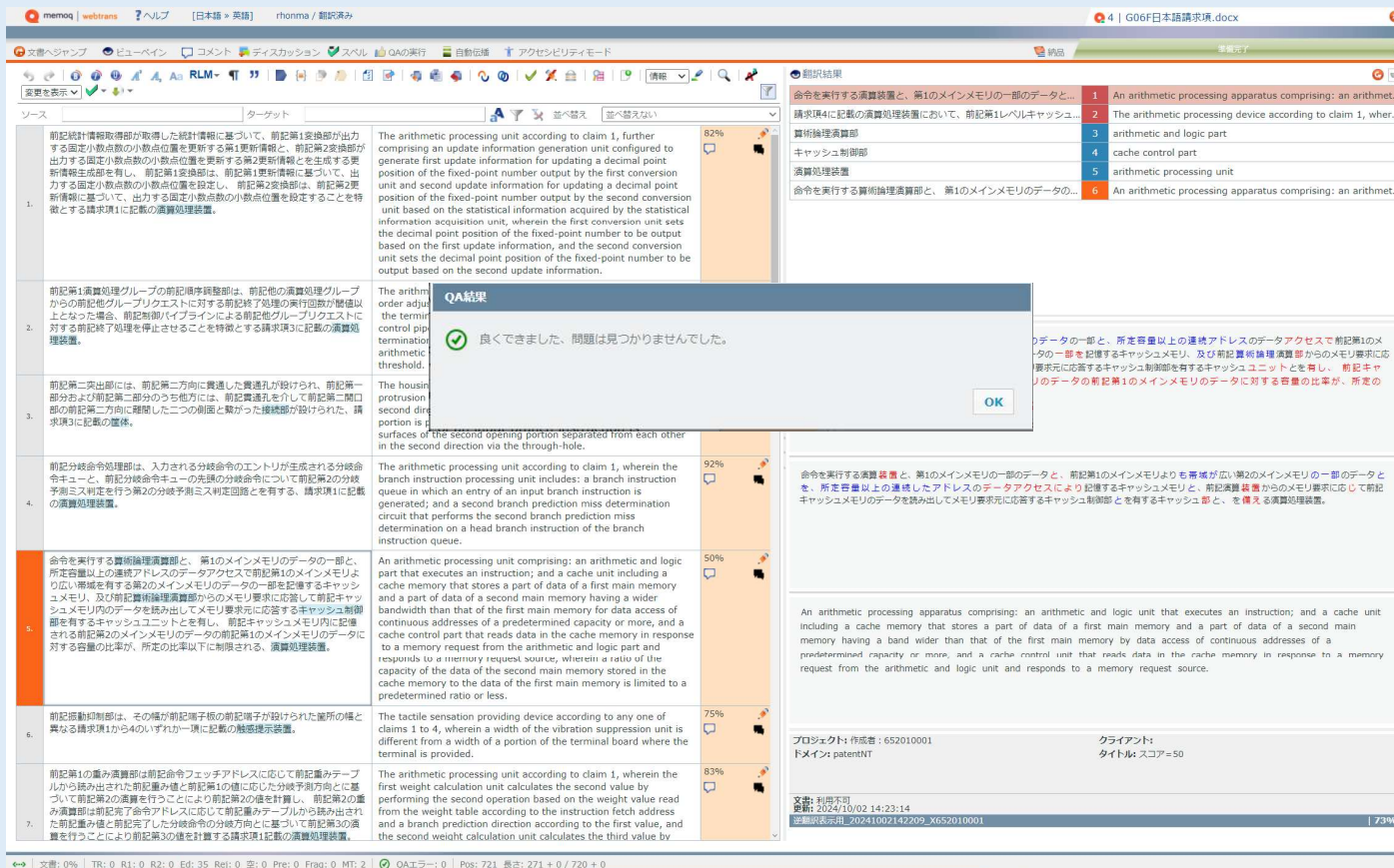
プロジェクトで指定した複数または単数のタームベースを用いて、mqxliffファイル中の訳文タームが指定タームベース訳語と不一致のセグメントを抽出して、不一致のタームをタームベース指定訳語に置き換えます。タームの品詞としては、名詞以外の動詞句などの語尾が変化する場合にも自動で対応可能です。

PostEditProなし



PostEditPro適用後

単純な置換ではなく、単数、複数形や定冠詞、不定冠詞などを生成AIが適切に判断して置換します。



日本特許翻訳株式会社 <https://npat.co.jp/>
 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町17-2 兜町第六葉山ビル4F
 電話番号：03-5652-8935
 担当者：長船秀俊 h.osafune@npat.co.jp

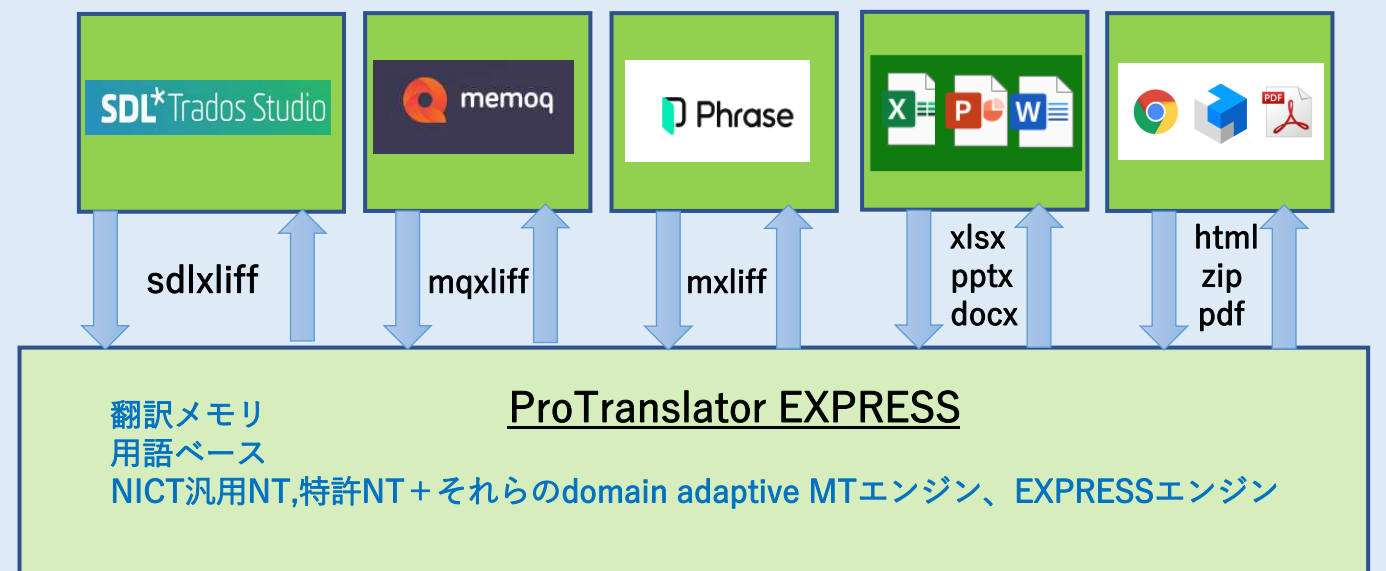
ProTranslator EXPRESS

新時代の翻訳ワークフロー

自動ポストエディット：**PostEditPro™**

MemoQオンプレミスをコアとし、各種MTと生成AIを
 インテグレートした 統合型翻訳支援ツール

NICT汎用NT/特許NTさらにEXPRESSエンジン (Domain adaptive MT対応)



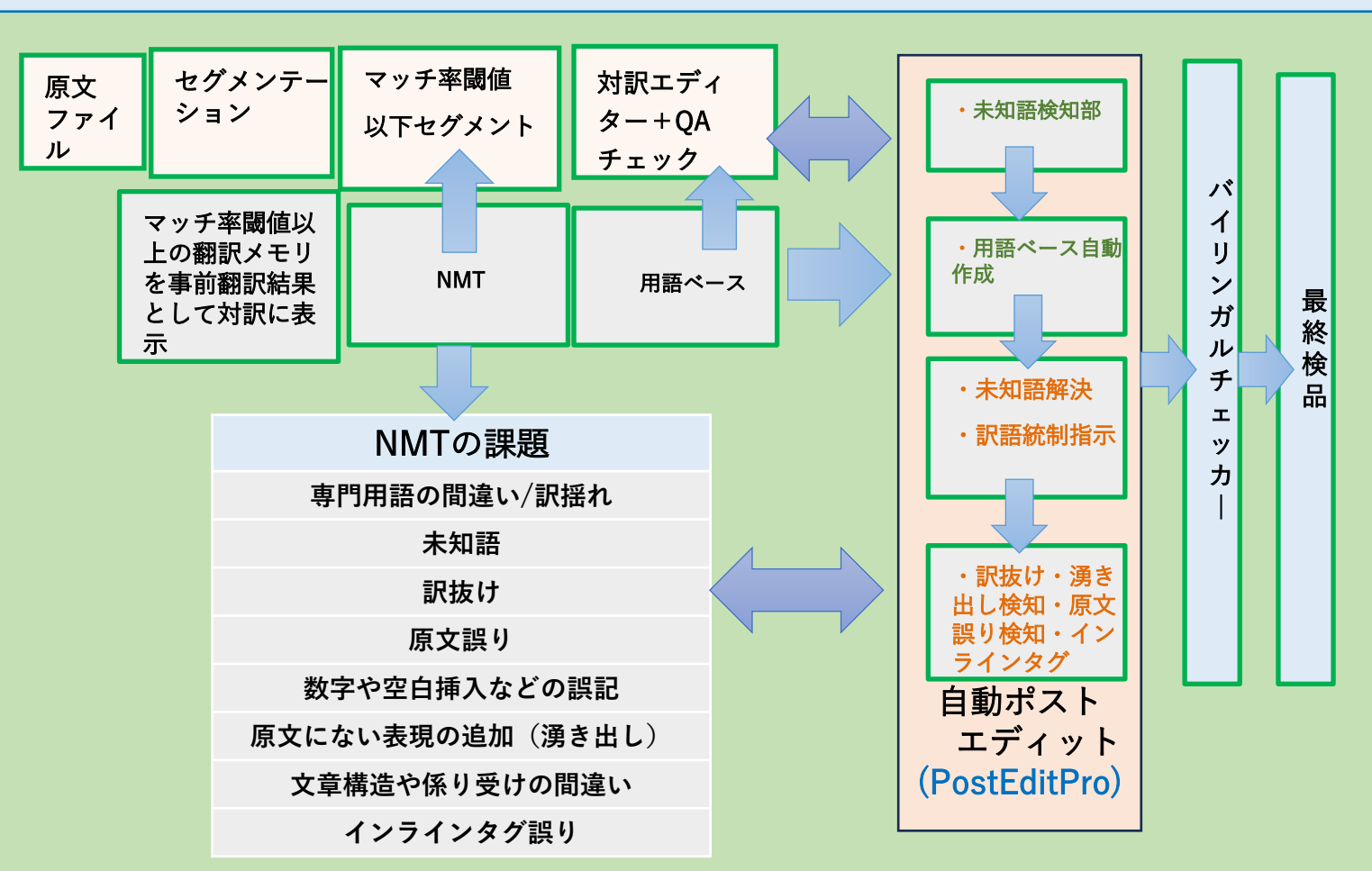
言語方向	npat I				拒絶理由・審査エンジン	npat II
	NICT特許NT adaptationベースエンジン	NICT汎用NT adaptationベースエンジン	DeepL	NICTサイエンス		
英日	○	○		○	○	○
日英	○	○		○	○	○
中簡体字日	○	○			○	
日中簡体字	○	○			○	
中繁体字日	○	○			○	
日中繁体字	○	○			○	
韓日	○	○				
日韓	○	○				
中英	○	○				
英中	○	○				
独日	○	○				
日独	○	○				
仏日	○	○				
日仏	○	○				
スペイン日	○	○				
日スペイン	○	○				
ポルトガル日	○	○				
日ポルトガル	○	○				
イタリア日	○	○				
日イタリア	○	○				
露日	○	○				
日露	○	○				
ベトナム日	○	○				
日ベトナム	○	○				
タイ日	○	○				
日タイ	○	○				
ミャンマー日	○	○				
日ミャンマー	○	○				
インドネシア日	○	○				
日インドネシア	○	○				

欧州言語 (括弧で囲まれた言語)

アジア言語 (括弧で囲まれた言語)

PostEditPro™ : LLMによる自動ポストエディット

自動ポストエディットは、機械翻訳 (MT) の出力を自動的に改善するプロセスです。これは、人間の翻訳者が行うポストエディットを模倣し、自動化することを目的としています。最近では、大規模言語モデル (LLM) を使用してこのプロセスを実行するPostEditPro™が注目されています。翻訳支援ツールは、これまでマッチ率閾値以上のセグメントについては翻訳メモリ訳を、それ以下のセグメントについては、NMTによるMT訳を挿入し、挿入された訳文の誤りを翻訳者がポストエディットを行っていました。この翻訳者によるポストエディットの一部をLLMが代替することが可能となってきました。統合翻訳支援ツールProTranslator EXPRESSにおけるPostEditProの処理フローを以下の図に示しました。



PostEditProで対応可能な機能

1. 未知語：未知語自動検出機能で検出し、未知語に適切な訳語となるようなプロンプトを含めることにより、未知語解決します。
2. 湧き出し：NMTで、特定の原文で発生する原文にないフレーズが追加される湧き出しの修正が可能。
3. 訳抜け：NMT訳で複雑で長文の原文で発生することがある訳抜けに対応可能です。
4. 誤訳：誤訳に対応可能です。
5. 原文のセグメントが分断された連続するセグメントにまたがる翻訳へ対応可能です。
6. インラインタグ不正：人手で修正に時間のかかるインラインタグの修正についても、インラインタグ不正の修正が可能です。
7. 日本語スタイル指示：敬体→常体の指定に加えて、人名・地名をできるだけ英訳にする/しないを指定可能です。
8. タームベースを指定して、指定語を指定訳語に統制することが可能です。タームベースによる用語統制が可能です。
9. タームベースを指定していなくとも、原文から自動でタームベースを生成し、このタームベースにより訳語統制を行うことが可能です。原文からの自動タームベースと指定タームベースがある場合、タームベースと同じ用語については、指定タームベースの訳語が優先されます。

欧州特許公報 (化学系分野EP3042922B1) 英日翻訳について、PostEditPro処理前後での翻訳誤りの変化を以下の表にまとめました。

不具合内容	NMT = NICT汎用NT 不具合個数 (個)	PostEditPro処理後 不具合個数 (個)
未知語	8	0
スペース欠損	1	0
誤訳	3	0
湧き出し	2	0
訳抜け	2	1
インラインタグ不正	1	0
セグメント間にまたがる誤訳	1	0
合計	18	1

PostEditProの文のスタイル指示例

スタイル=敬体+人名などできるだけ和訳

しかし、通常は未分化増殖を支持するような条件下でも、骨形成タンパク質はヒトES細胞の急速な分化を引き起こします。また、ヒトES細胞はきわめて容易に栄養膜細胞に分化しますが、マウスES細胞は、仮にあったとしても、あまり分化しません。ある程度のレベルでは、多能性を制御する基本的な分子メカニズムは保存され、実際にヒトとマウスのES細胞は多くの重要な遺伝子の発現を共有していると予想されます。しかし、多能性を制御する分子メカニズムについては、我々はまだ非常に無知であり、この注目すべき細胞状態の性質は、発生生物学の中心的な問題の一つとなっています。もちろん、もう一つの大きな課題は、ヒトES細胞の特定の系統への分化を制御する因子を解明し続けることです。そうすれば、ES細胞は、基礎的ヒト生物学、薬物スクリーニング、移植医療において、その途方もない可能性を実現することができます。

謝辞

このレポートの校正をいただいたリン・シュミット、バーバラ・ルイス、サンユン・ハン、デボラ・J・ファウペルに感謝します。

スタイル=常体+人名・地名など原語優先

しかし、未分化増殖を支持するはずの条件下でも、骨形成タンパク質はヒトES細胞の急速な分化を引き起こす。また、ヒトES細胞はきわめて容易に栄養膜に分化するが、マウスES細胞は、仮にあったとしても、あまり分化しない。ある程度のレベルでは、多能性を制御する基本的な分子メカニズムは保存され、実際にヒトとマウスのES細胞は多くの重要な遺伝子の発現を共有していると予想される。しかし、多能性を制御する分子メカニズムについては、我々はまだ非常に無知であり、この注目すべき細胞状態の性質は、発生生物学の中心的な問題の一つとなっている。もちろん、もう一つの大きな課題は、ヒトES細胞の特定の系統への分化を制御する因子を解明し続けることである。そうすれば、ES細胞は、基礎的ヒト生物学、薬物スクリーニング、移植医療において、その途方もない可能性を実現することができる。

謝辞

このレポートを校正してくれたLynn Schmidt, Barbara Lewis, Sangyoon Han, Deborah J. Faupelに感謝する。

語尾を変化させるだけでなく、**文全体にわたってスタイル適用**することができます。